

■ネオホッケーで交流 ホッケーに似た屋内競技「ネオホッケー」を通じて親睦を深める合宿が県内で開かれ、全国から集まった小中学生116人が砺波市庄川体育センターなどで爽やかな汗を流した。

合宿は日本フロアボール連盟が2005年から全国各地で開催。県内開催は初めてで、東京や愛知、埼玉などから参加者が集まった。スティックを人さし指に乗せるバランスゲーム⇨写真⇨やドリブルの速さを競うリレーなどに取り組んだ。

日本フロアボール連盟によると、ネオホッケーは「ユニホック」や「ユニバーサルホッケー」という競技名で普及していたが、2012年に同名称に統一した。

